

寄付講座(経営学特講Ⅱ)

皆さんの質問にお答えします

2009/04/22 Shinriki 九州国際大学経営学特講Ⅱ(寄付講座)

そこで・・・環境って何だろう

- 電話とメールは、どちらが環境にやさしい
- ペットボトルとビンは、どちらが環境に良い
- 電車とバスは、・・・
- 人間の生活は、今と昔でどちらが環境にやさしい
- 使う**エネルギー**の視点⇒CO2の発生・抑制
- 物を**大切に長く**使う視点⇒材料や製品
- 物の**使い方**の視点⇒所有から利用・使用

2009/04/22 Shinriki 九州国際大学経営学特講Ⅱ(寄付講座)

LCAによる比較 (ライフ・サイクル・アセスメント)

- 資源採取 ペットボトルとビンの比較
 - ペットボトル
 - PET樹脂、polyethylene terephthalate (ポリエチレンテレフタレート)、石油は英語で petroleum
 - ビン=ガラス
 - シリカ、石英(せきえい)、珪砂(けいしゃ)、珪石(けいせき)

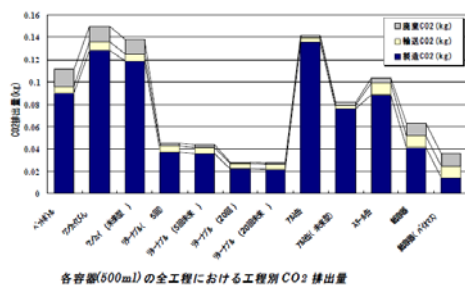
2009/04/22 Shinriki 九州国際大学経営学特講Ⅱ(寄付講座)

どこまで発想できますか？

- 素材製造
- 容器製造
- 充填(じゅうてん)
- 流通
- リサイクル
- 廃棄埋立 など・・・

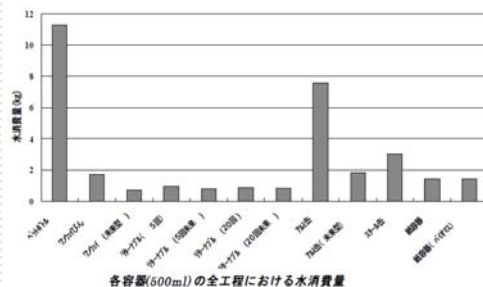
2009/04/22 Shinriki 九州国際大学経営学特講Ⅱ(寄付講座)

CO2排出量による比較から



2009/04/22 Shinriki 九州国際大学経営学特講Ⅱ(寄付講座)

水の使用量の比較から



2009/04/22 Shinriki 九州国際大学経営学特講Ⅱ(寄付講座)

日本の人口減少と少子高齢化

- 八幡東区も75,000人から25,000人へ
- 郊外は高齢化社会によって縮小
- 近い将来には高齢者だけでなく、若い人も含む独身世帯がもっとも大きな割合を占める。
- 2050年には、日本の総人口の40%は65歳以上で占められます。これは現在の割合の倍です。
- 人口が減って高齢者の割合が増す・・・

2009/04/22 Shinriki

九州国際大学経営学特講Ⅱ(寄付講座)

人口の減少とともに都市が縮小する

- 人口の減少は、すなわち労働力の減少
- 労働力の減少は、経済へ大きな課題となり
- 外国人労働者だけでは、現在の経済力の維持は困難となるかもしれません。
- そこで、人口減少の予測で日本地図を表現してみます。

2009/04/22 Shinriki

九州国際大学経営学特講Ⅱ(寄付講座)

シュリンク・ニッポン

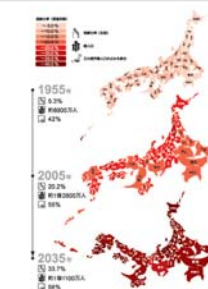
- 通常の日本地図
- 2050年の人口比例の日本地図



2009/04/22 Shinriki

九州国際大学経営学特講Ⅱ(寄付講座)

年代の推移の紹介



- 1955年から2035年までの人口量を面積化した日本地図。
- 1955年には5%だった高齢化率が、2035年にはすでに3分の1にまで膨れ上がっていると予想される。
- また1955年には人口の40%が主要3都市に集中していたが、2035年には60%近くが3大都市圏に移り住むものと予想されている。

2009/04/22 Shinriki

九州国際大学経営学特講Ⅱ(寄付講座)